

# 過去のちっぷろぐ(平成26年1月～3月)

あけましておめでとうございます



平成26年01月01日

新年あけましておめでとうございます。

本年は、明治28年、29年の両年に、北辺の警備と開拓の任を負って、初めて屯田兵が入植してから120年を迎える記念の年です。

この記念の年の初春をご家族お揃いで健やかに迎えられましたこと、謹んでお慶び申し上げます。

今年も、皆様が健康で明るく活気に満ち溢れた、幸多き年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

## 新春みかんまき



平成26年01月02日

2日、秩父別町商工会主催による「新春みかんまき」が行われ、悪天候ながらも多くの方が集まり大きく手を広げる姿が見られました。

今年は昨年同様、10kg入りのみかん30箱が用意されましたが、寒さなんてなんのその、あっという間にひとつ残らず集まりいただいた

皆さんの手の中に納まりました。

一部のみかんの中には、町内各事業所から提供いただいた340点もの景品の引換券が入っているものもあり、商工会で交換することができます。

## 排雪作業の様子



平成26年01月15日

本町では、12月中旬に1回目の排雪作業を行ったところですが、昨年暮れから継続的な降雪に見舞われ、現在2回目の排雪作業を行っています。天候等によっては作業が遅れる場合もありますが、市街地の路線を順次排雪していく予定です。

## 冬を楽しもう！～みんなで一緒に雪遊び～



平成26年01月20日

1月19日(日)秩父別町ファミリースポーツセンター周辺で、「冬のイベント」(主催 秩父別まちづくり協働隊、犬ぞり愛好会)が開催されました。

天候に恵まれ、冬晴れの空に太陽がさんさんと輝くなかのイベントでした。

チューブ滑り台では、滑ってきてチーベルくみを越えたらハイタッチ！ということで、「K点越え」ならぬ「チーベル越え」が続出。笑顔でハイタッチ！

太陽に負けず、子どもたちの笑顔もまぶしく輝いていました。

### 犬ぞり ～走れ！ワンパワー～



平成 26 年 01 月 20 日

同じく「冬のイベント」では犬ぞりも体験できました。

思った以上のスピードがスリル満点で、子どもたちの歓声が寒空にこだましていました。

なんと！チーベルくんも乗せてもらっていました。少しこわかったのか、心なしかぐったりしているように見えるのは気のせいでしょうか！？

### タグラグビークラブが取材を受けました



平成 26 年 01 月 22 日

秩父別町には、冬期間限定で活動しているタグラグビークラブがあります（野球等の他の少

年団活動と掛け持ち可）。今年度は10月に結成され、12月の空知大会に優勝し、1月に開催された全道大会で4位という成績を修めました。その関係で、1月21日に北海道新聞と北空知新聞の取材を受けました。

取材は、秩父別町ファミリースポーツセンターで行われ、監督や選手へのインタビューや練習の様子取材が行われました。また、実際に新聞記者の方にもタグラグビーを体験していただきました。

今回の記事は、北海道新聞が本日（22日）の朝刊に掲載、北空知新聞は25日の新聞に掲載予定です。

### 「ちびまる子ちゃん」の雪像が完成しました



平成 26 年 01 月 28 日

1月26日・27日の2日間にかけて、役場庁舎前に、まちづくり協働隊（代表 峠 勝寛氏）による、「ちびまる子ちゃん」の雪像制作が行われました。

今年は年始から大雪が続きましたが「ちびまる子ちゃん」のように明るく元気に過ごしていただくの願いを込めて隊員の皆様が協力して制作してくれたものです。

まだまだ寒い時期は続きますが、「ちびまる子ちゃん」の笑顔を励みに、楽しく冬を乗り切っていきましょう。

## 高齢者等見守りに関する住民意見交換会



平成 26 年 01 月 30 日

1月28日（火）秩父別町老人福祉センターで、第3回目となる「高齢者の見守りに関する住民意見交換会」が行われ、各地区の16名にお集まりいただき、「一人暮らしの高齢者を見守るために地域でどんなことができるか」について話し合われました。

参加者からは、日頃からの声かけや助け合い、回覧板の手渡しや各種会合での勧誘等の地域交流、希望者への巡回訪問や機器の紹介の紹介、また、万が一に備えて安否を確認できる連絡先の把握も大切だという意見等が出されていました。

今後は、町内の配達事業者等6か所との見守り協定調印式を行う予定のほか、秩父別町の見守りへの取り組み全体をパンフレットにして町内に全戸配布する予定です。

## 町民レクリエーション大会が開催されました



平成 26 年 02 月 03 日

2月2日（日）に、秩父別町体育協会主催の町民レクリエーション大会が開催されました。

町内会対抗で4種目の競技が行われ、応援も含めると450名の参加があり、各町内会は、競技や応援を通じて親睦を深めていました。

写真は5色綱引きの様子です。5色綱引きは5本の綱があり、その内3本の綱を自陣地に引き入れたチームが勝ちます。通常の綱引きと比べ、作戦が重要となる競技です。

## チーベル君は人気者！



平成 26 年 02 月 04 日

デイサービスセンターで節分レクリエーションが行われ、利用者からの強い希望でチーベル君も一緒に参加しました。

チーベル君が参加するというので、利用者の方も大勢集まっており、いろんなレクリエーションが用意されていました。

「かぶって叩いてジャンケンポン」では、チーベル君に次々と利用者が挑戦され、殆どの方が勝利していましたが、中にはチーベル君が可愛い余り、叩くのをためらう方もいました。

チーベル君は他にも「あっちむいてホイ」や「グルグルバット」等にも参加し、いつの間にか会場内の人気者になっていました。

最後は節分ということで赤鬼と青鬼が現われ、利用者と一緒にまめまきをして鬼退治にも協力しました。

一連の交流が終わり、お別れの際には利用者の方が握手を求めてきたりして、最後まで人気者のチーベル君でした。

## ウインターフェスティバルの取材に訪れました



平成 26 年 02 月 07 日

国語の授業の一環として、小学校 3 年生の児童が訪れました。

取材でお世話になる挨拶や、質問事項、終了のお礼の言葉も立派に言えました。

質問も多岐にわたり、大抽選会の商品の数は？花火の数は？一番工夫したところは？など、子供らしい内容でした。

「初めて役場に入った！」との声も聞こえ、きょろきょろ周りを見渡す子が多かった気がします。

## 小学生が文化祭の取材に来ました



平成 26 年 02 月 07 日

本日（2月7日）、秩父別小学校の3年生の児童3名が、国語の授業で地域の行事について調べて発表するため、教育委員会に文化祭についての取材に来ました。

取材中、子どもたちは「どうして文化祭を始めたのですか」、「文化祭ってどんなことをしますか」、「文化祭のいいところは」等、疑問

に思ったことを質問し、職員の回答を真剣にメモしていました。

今回の取材を通じ、子どもたちが町の行事に興味を持ち、参加してくれたらうれしいです。

## サフォークの双子が誕生しました！



平成 26 年 02 月 19 日

2月16日（日）に町観光体験牧場「めえ～めえ～ランド」にてサフォークの子どもがオス、メス1頭ずつ誕生しました。

めえ～めえ～ランドは現在冬期間のため予約営業となっておりますが、施設の管理者である秩父別観光振興有限会社（0164-33-3833）へご連絡いただきますと見学することができます。

皆様のご来場をお待ちしております！！

## 血管若返りのひ・け・つ教室①



平成 26 年 02 月 20 日

平成26年2月19日（木）に生き生き館で「血管若返りのひ・け・つ」教室を行いました。管理栄養士さんより血糖と上手に付き合うための講話や血糖値を急上昇させないメニューをみ

んなで作りました。

個別で食事などについてのご相談を受ける事もできますので、役場保健師・管理栄養士にお気軽にご相談下さい。

### 血管若返りのひ・け・つ教室②



平成 26 年 02 月 20 日

メニューは「雑穀ごはん」「半熟玉子入りキムチスープ」「長いものバターソテー」「切干大根サラダ」「キウイゼリー」とこれだけのボリュームで516kcalと参加者の方もおいしいと好評でした。

### 新しい農業・農村政策に関する説明会が開催されました



平成 26 年 02 月 21 日

2月19日（水）午後6時からJA北いぶき本所3階大ホールにて、農家の方々を対象とした新しい農業・農村政策に関する説明会が開催されました。

講師として北海道農政事務所の職員をお招きし、約1時間程度、新制度についての説明がありました。

質疑応答の際には、たくさんの質問が飛び交い、充実した説明会となりました。

### フォトコンテスト表彰式



平成 26 年 02 月 25 日

町主催のちっぷべつ四季風景フォトコンテスト表彰式が役場で行われました。

昨年の7月から始まり、応募対象者は町在住者及び町出身者と限定されてはいましたが夏・秋・冬部門合わせて数多くの作品の応募がありました。

2月20日に審査が行われ、見事最優秀賞、優秀賞に選ばれたのは以下の方々です。

夏部門	最優秀	大門実樹子様
	優 秀	山下 義光様
秋部門	最優秀	大門実樹子様
	優 秀	山下 義光様
冬部門	最優秀	山下 義光様
	優 秀	谷田 孝夫様

表彰式に参加された山下さんと谷田さんには、神薮町長から表彰状と副賞が手渡され、「来年度には、春の部と四季の部もありますので、また応募していただきたい」と声をかけられました。

## 「秩父別町高齢者等見守り協定調印式」開催



平成 26 年 02 月 26 日

2月25日、役場にて「秩父別町高齢者等見守り協定調印式」が開催され、高齢者宅に訪問することの多い町内の団体・事業所6カ所（JA北いぶき、秩父別郵便局、早川新聞販売所、曾我金物店、秩父別急便運送会社、三共ハイヤー）と見守り協定を結びました。

協定の内容は、何日もカーテンが開かない、郵便物や新聞が何日も溜まっているなど日常業務の中で異変を感じた時に、役場または秩父別町社会福祉協議会に連絡をして互いに連絡・協力し合って高齢者の安否を確認していきます。緊急時は直接、警察・消防への通報をします。

協定内容以外でも気が付いたことには、連絡を取り合って高齢者が安心して住みよい町づくりを目指します。

## 「第2回秩父別町高齢者等見守り協議会」開催



平成 26 年 02 月 26 日

2月25日、役場にて第2回「秩父別町高齢者等見守り協議会」が開催され、今回から住民意見交換会に参加された2名が住民代表として参加され、協議会委員は19名となりました。

今年度の事業経過と来年度の事業計画の報告を行ない、3月には町民への普及啓発のパンフレットを作成配布する予定です。

来年度は、民生児童委員や町内会、老人クラブ等と連携しながら、各地区の特性に合わせた見守り対策を推進するため、先進地視察を行い、巡回訪問や見守りセンサー等の機器利用等を検討し順次行なっていく予定です。

## 農業者年金巡回相談会開催



平成 26 年 03 月 06 日

3月4日（火）、農業者年金協議会主催の「農業者年金巡回相談会」がJA北いぶき本所において開催され、これから年金をもらう農業者等が参加されました。

講師に、JA北海道中央会の年金総合相談員をお招きし、2時間にわたり、農業者年金（旧制度・新制度）の受給方法についての説明がありました。

説明の後には質疑応答と個別相談が行われ、質疑応答では参加者からたくさんの質問が飛び交いました。

## 小学校『思春期健康講話』



平成 26 年 03 月 19 日

小学校 6 年生を対象に『思春期健康講話～あなたのお話～』を行いました。

『お腹にいた頃』『赤ちゃんの頃から 1 年生になるまで』の成長についてのお話や、人形の赤ちゃんの抱っこやオムツ交換を体験しました。オムツ交換など初めて体験する生徒も多く、一苦労している様子でしたが、体験を通して両親や周りの方々に大切に育ててもらったという事を感じたのではないのでしょうか。

小学 2 年生では『赤ちゃんの誕生と神秘』、小学 4 年生では『男の子と女の子の体の違いと大人への変化』について学んでいます。秩父別町では、成長に合わせた内容を展開しています。